



8・9 かつ

# ひよこだより

2016.8.31

## ひよこぐみの愛おしい時間・・・

長い夏休み、ひよこ組の子ども達とご家族の皆さんもきっと素敵な時間を過ごされたことと思います。

私も、いつもより、すこしだけ時間の余裕ができ、ゆっくりとひよこ組の1学期の写真記録を開きました。

人生で一度しかない乳児期の今を、子ども達は命いっぱいに生きている…。写真の姿から、その時の笑顔や泣き顔、驚いたり夢中になる表情や声が蘇り、愛おしさと感慨深さが増してきます。



『あかちゃんはどうして  
てをにぎっているのだろう  
ぼくがおもうには  
いきるきぼうを  
もっているんじゃないか』

これは、2009年4月15日の読売新聞『こどもの詩』に載っていた名古屋市・南山大学付属小1年大塚 隆史さんの「にぎったて」という題の詩です。

そして、長田 弘さんのこんなコメントが添えられていました。

『そうか。手にぎゅっとにぎっているのは、  
希望なんだ。  
だから、赤ちゃんの手は温かいんだね。』

ひよこぐみのお母様方は、お子さんの小さな掌をご自分の手のひらに包み込み「いきるきぼう」の温かさを幾度となく心に刻んでこられたことと思います。

ひよこ組の子ども達はひらひらと踊る緑の葉に、土に・水に・風に・かげに、水たまりに、ダンゴ虫に希望の手を伸ばし、感性を働かせて美しさを感じとり、不思議さに気づき、出来るようになったことを懸命に使って、自分自身で世界にはたらきかけています。

“遊ぶこと”は大事です。

“遊び込む”ことはもっと大事です。

ひよこ組のお母様、お祖母様、お祖父様も、きっと、私たち保育者と同じように「子どもが遊びこむってこういう姿なんだ！」と心の底から感じておられることと思います。

大人に丁寧に関わってもらい、温かいまなざしと支えのそばで、安定した情緒は育まれます。

その、情緒の安定こそが、「子どもの遊びこむ」姿になってくのだと思います。

「至らないことばかりの大人だな～」と子どもからはきっと映っているだろう私ですが、子ども一人ひとりが希望の手をのびやかに世界へ向けられるよう、子どもの姿に心をとめて過ごしていきたいと思います。

2学期もどうぞ、よろしくお願いいたします。



## 8・9月のわらい

◎先生や友達と一緒に幼稚園のお庭でたのしくあそぼう

8/31日（水）お庭あそび

8月生まれのお友達のお誕生日会

9/2日（金）水遊び（着替えをご用意ください）

9/7日（水）わんぱく山ピクニック（幼稚園であそぼう）

9/9日（金）泥んこ遊び「お庭レストラン」

（着替えをご用意ください）

雨天：サーキットにゴーゴーゴー（運動遊び・リズム）

9/16日（金）お月見だんご（クッキング）

9/23日（金）ひよこ組親子運動会（親子）

9/30日（金）切って・張って・つなげて・旗作り（親子）

※お願い…9月9日・16日のひよこぐみの活動は、保護者の方はお子様から離れて、隣のお部屋で静かに見守ってください。

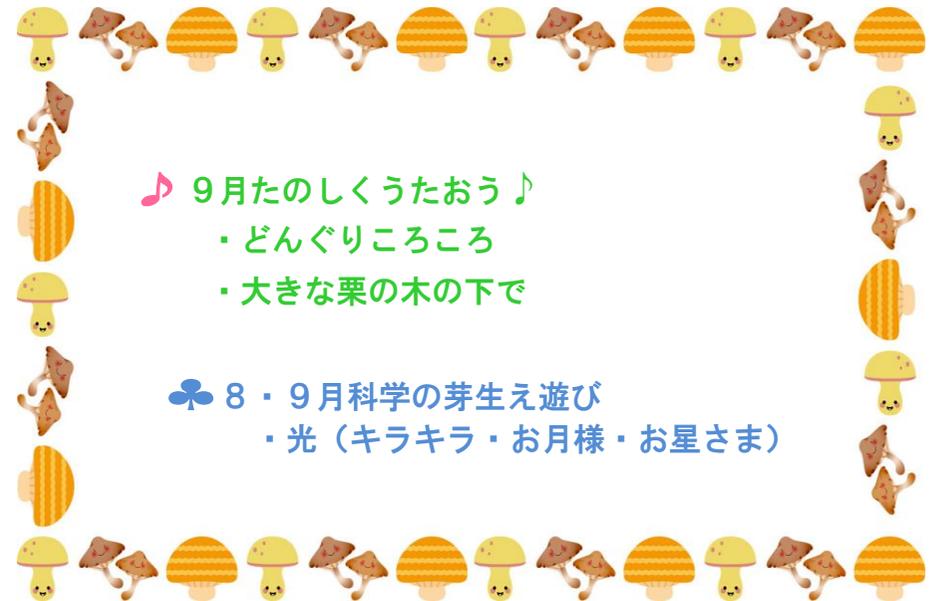
## 8がつうまれのおともだち



17にち いとう れな ちゃん

## 9がつうまれのおともだち

29にち おやけ ゆうせい くん



♪ 9月たのしくうたおう ♪

- ・どんぐりころころ
- ・大きな栗の木の下で

♣ 8・9月科学の芽生え遊び

- ・光（キラキラ・お月様・お星さま）